

お客様へ

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

お手入れ方法について／ランプを器具から外さないでください

■本ランプは専用器具とセットで使用する特殊なランプです。また紫外線カット用の黄色フィルムは剥がさないでください。

- 必ず実施
- お手入れの際は必ず電源を切り、ランプや器具本体が冷えたあとで水拭きしてください。点灯したまま行うと、やけどや感電・破損の原因になります。
 - 汚れが取れにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤分が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。



- 口金などの金属部分には、水・洗剤・薬品などを使用しないでください。部品の劣化や感電の原因になります。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性液体を使用したり、殺虫剤をかけないでください。変色や破損の原因になります。

- 明るく安全に使用するため、定期的に清掃をしてください。(6か月に1回程度をおすすめします)
- 器具本体は、使用年数に応じて器具内部の電気部品やソケットが劣化します。LEDランプに交換したあとも、それ以前の通常使用年数を考慮して、器具の使用寿命を定期的に確認してください。詳しくは電気工事店へお問い合わせください。

LED照明についての一般注意

- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく照明器具から離してください。雑音が入ったり、誤動作したりする場合があります。
- LED照明には、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 表示が発光するスイッチに接続した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 使用環境によって照明器具までの距離が近い場合、光むらが発生する場合があります。

保証とアフターサービス

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。

※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。

保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。
保証期間中でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間にについて

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

必ずお読みください

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- ②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
- ③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源(電圧・周波数)の使用などによる故障および損傷
- ④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
- ⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
- ⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないとによる故障および損傷
- ⑦日本国外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 [法人向けLED照明 ホームページ](http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/) <http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/>

製品に関するお問い合わせは(通話料無料) **0800-111-5300** (受付時間) 平日9:00~17:00、土・日・祝日9:00~12:00/13:00~17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは (通信料無料) **0800-888-2600** (メールフォームにご記入のうえ送信してください) <https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/>

IRIS ECOHiLUX
high economy high efficiency

直管LEDランプ 紫外線カットフィルム付 片側給電

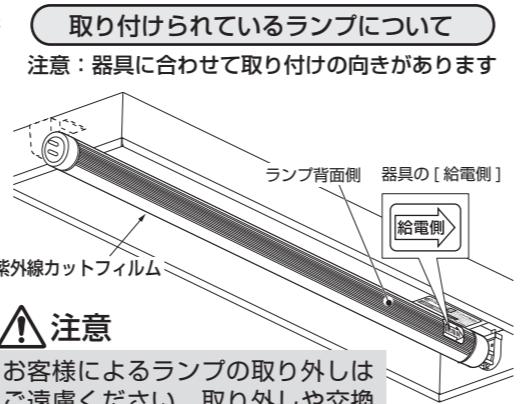
取扱説明書

保管用
この取扱説明書は
大切に保管してください

日本国内専用

電気工事必要

この器具の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。



注意

お客様によるランプの取り外しはご遠慮ください。取り外しや交換は、電気工事店または有資格者に依頼してください。

※本直管LEDランプは片側給電です。器具適合配線は他のアイリスオーヤマ製直管LEDランプと異なります。

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。また、この取扱説明書は、大切に保管してください。

安全上の注意

ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味



注意を促す記号



してはいけない
[禁止] 内容



しなければならない
[指示] 内容

施工担当者様へ

●工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

重要

本製品の設置条件

本直管LEDランプは片側給電です。
また一般的蛍光灯照明器具には絶対に取り付けないでください。



必ず実施

●片側給電器具に取り付ける

本製品は片側給電器具専用です。対応していない一般的蛍光灯照明器具や両側給電の照明器具には、絶対に取り付けないでください。

結線概要図

※間引き点灯のときは分岐回路を設け、必ず非接地側の個別スイッチで消灯してください。



●既設の器具が片側給電仕様ではない場合

右図のように配線変更工事を行ってください。

<配線変更方法>

安定器を外し、ソケット配線を右図のように変更してください。
※配線変更後は必ず表示シールを貼り付けてください。(手順参照)
※配線は他のアイリスオーヤマ製直管LEDランプと異なります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



必ず実施

●施工の際は電源を切り、本書にしたがい確実に行う
正しく施工しないと、落下・感電・火災の原因になります。



禁止

●接地(アース)工事・接続を確実に行う

器具の工事では「電気設備技術基準」にしたがい施工してください。接地工事が正しくないと、感電の原因になります。

●電源は定格電圧・定格周波数で使用する

電源電圧AC100-242V(電圧変動±6%以内)、周波数50Hz/60Hzであることを確認してから、ランプの取り付けを行ってください。正しく使用しないと、短寿命や火災の原因になります。

●適合した照明器具に取り付ける

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプを使用してください。また、以前使用していたランプよりワット数の大きいランプを使用するときは、器具の許容電気容量を確認のうえ使用してください。容量を超えて使用すると火災の原因になります。



分解禁止

●分解や改造・塗装はしない
器具や電源の分解・改造・部品追加や変更および塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

●屋外や屋内でも高温の場所には取り付けない

屋外や屋内でも著しい高温環境で使用すると、火災や短寿命の原因になります。



分解禁止

●酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない
腐食や落下により、漏電や火災の原因になります。

●屋外や屋内でも高温の場所には取り付けない

屋外や屋内でも著しい高温環境で使用すると、火災や短寿命の原因になります。



分解禁止

●分解や改造・塗装はしない
器具や電源の分解・改造・部品追加や変更および塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

施工担当者様へ

つづき

！注意

誤った取り扱いをすると、人かけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 屋内の適正温度(5~35°C)の場所に取り付ける
屋外や高温環境で連続使用すると、故障や短寿命の原因になります。



- ランプの交換や清掃は必ず電源を切り、ランプや器具が冷えてから行う
やけど・感電・破損の原因になります。



- 調光機能のついた照明器具や回路、省エネシステムなどを有する制御システムには使用しない
製品の破損原因になります。

- ランプのフィルムは剥がさない

本製品の特徴である紫外線のカット機能が損なわれるので、
フィルムは剥がさないでください。



- 直射日光・振動の発生する場所に取り付けない
直射日光の当たる場所や常に振動のある場所には取り付けないでください。器具の劣化や取り付け部のゆるみによる落下の原因になります。

- 湿気の多い場所・雨水のかかる場所には取り付けない
水滴や湿気により絶縁不良になり、漏電・故障・感電の原因になります。

- 硫黄成分がある場所には取り付けない

メッキ工場などのように硫黄成分を含むガス・蒸気・液体にさらされるおそれのある場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。

お客様へ

下記は安全にかかわる重要な内容です。必ずお読みください。

本製品は【片側給電方式】器具専用の直管LEDランプです

- 本ランプのフィルムは、性能を維持するためのものです。またランプの取り扱いには専門の知識が必要です。
- ランプを対応していない他の器具に取り付けると、点灯しなかったり故障の原因になります。口金（ランプ両端）の形が同じでも、照明器具内部の配線が異なります。
- 取り付ける照明器具の仕様が不明なときは、弊社営業担当または弊社指定の販売代理店にお尋ねください。

安全上の注意

以下に示す「警告」「注意」は、安全にご使用いただくために必要な項目です。
ご使用前によくお読みになり、正しく安全にお使いください。

！警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。そのまま使用すると感電・火災・落下によるけがの原因になります。



- 可燃物を近づけない

ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものや家具などを近づけたりしないようにしてください。近すぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。

- 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない
器具本体が過熱し、火災・感電・落下的原因になります。

- 振動・衝撃を与えない

落下や破損の原因になります。



- ランプの取り付け・交換を行わない

ランプの取り付け・交換は、弊社営業担当または弊社指定の販売代理店等に依頼してください。

- 破損した器具を使用しない

器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。そのまま使用すると感電・火災・落下的原因になります。



- 分解や改造はしない

ランプの分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。

落下・感電・変形・火災の原因になります。

！注意

誤った取り扱いをすると、人かけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ランプと器具を定期的に点検する

ランプと器具本体は設置して8~10年※経つと、外観に異常が無くても劣化は進行します。数年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。点検せずに長期間使用を続けると、まれに感電・発煙・発火などの原因になります。
※使用条件：周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。（JIS C8105-1解説による）

- 屋内の適正温度(5~35°C)の場所で使用する
屋内でも高温環境で長期間使用すると、故障や短寿命の原因になります。



- 清掃の際は電源を切り冷えてから行う

電源を切らないと、感電や破損の原因になります。

- 使用中・使用直後にランプや器具に触らない

点灯中や消灯直後は、ランプや器具が高温になっていることがあります。やけどの原因になります。

- 光を直視しない

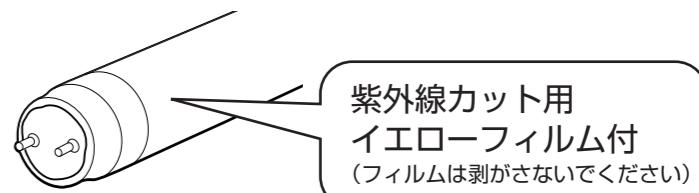
点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることができます。

- ランプの外装フィルムは剥がさない
紫外線カット性能が損なわれます。

取り付け方（施工者様）

口金形状

G13 タイプ



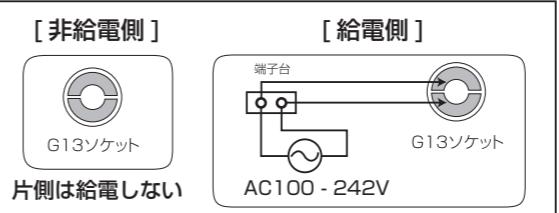
紫外線カット用
イエローフィルム付
(フィルムは剥がさないでください)

※器具がすでに「アイリスオーヤマ製直管LEDランプ片側給電」である場合は、手順1、2は不要です。専用配線であることのみ確認してください。

1 ソケット配線を片側給電に変更する

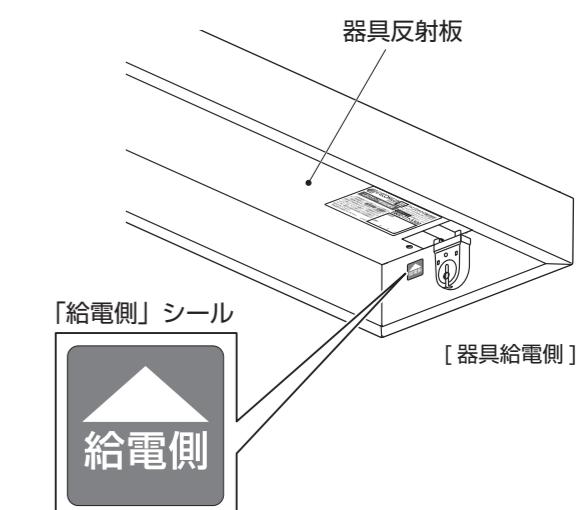
器具内の安定器を取り外し、下図の通りに配線の変更工事を行ってください。
工事完了後に器具の反射板に、「LEDランプ専用配線済」シールを容易に見える位置に貼ってください。

結線概要図



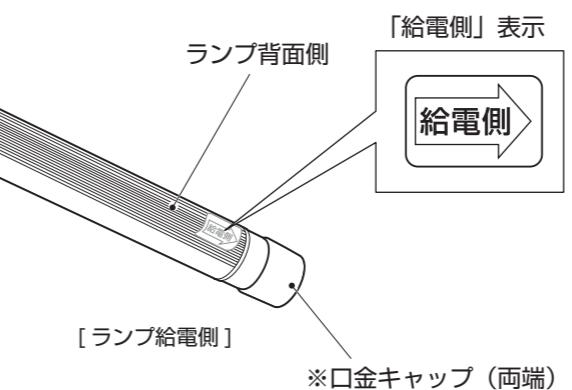
2 器具の給電側に「給電側」シールを貼る

器具反射板の給電側ソケット近くに、「給電側」シールを容易に見える位置に貼ってください。



3 LEDランプの「給電側」表示（背面側端部）を確認する

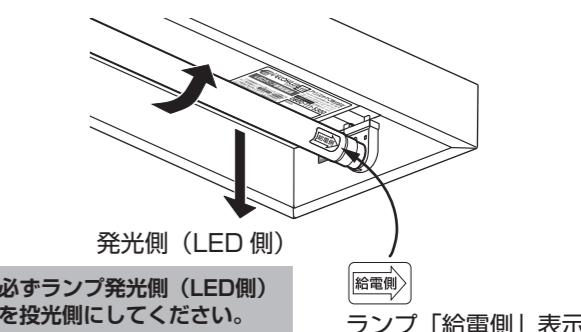
イエローフィルムを通して見える「給電側」表示の位置を確認してください。



※取り付け時は両端の口金キャップを外してください。

4 LEDランプを器具に取り付ける

ランプの「給電側」表示方向を、器具の「給電側」に向けて取り付けてください。その後ランプを90度回して発光側を下に向けてください。



LEDランプの給電側を逆に取り付けると点灯しません。必ずシール位置を確認してください。